

☆ 中 国

**繊維景況**

**繊維産業の売上、利益とも好調---2017年 1-10月**

国家統計局によると、2017年1～10月の規模以上繊維企業の売上(主要業務のみ)、利益は増収増益となった。

売上をみると、紡織企業は前年同期比6.3%増の3.42兆元(約51兆円)、衣類企業は同5.1%増の1.96兆元(約29兆円)、化学繊維企業は同15.4%増の7,194億元(約11兆円)であった。

利益をみると、紡織企業は前年同期比3.2%増の1,659億元(約2.5兆円)、衣類企業は8.6%増の1,098億元(約1.6兆円)、化学繊維企業は同48.6%増の365億元(約5,500億円)であった。中国の化繊産業の構造調整が進んだこと、市況の安定などから大幅増益となった。

中国の規模以上繊維企業の売上、利益(2017年1～10月)

	売上 (億元)	前年同期比 (%)	利益 (億元)	前年同期比 (%)
紡織	34,232	6.3	1,659	3.2
衣類	19,632	5.1	1,098	8.6
化学繊維	7,194	15.4	365	48.6

☆ オーストリア

**業 績**

**Lenzing Groupの売上9.4%増---2017年 3Q**

大手セルロース繊維メーカーLenzing Groupは、2017年第3四半期の業績を発表した。売上は前年同期比9.4%増の17.3億ユーロ、EBITDAは同23.9%増の4億ユーロ。また、EBITは同34.6%増の2.99億ユーロ、純利益は同35.3%増の2.2億ユーロとなった。

同社は、以前より「sCore TEN」戦略に注力し、特殊繊維を拡大させている。売上の伸びを支えた要因として、繊維価格の上昇が挙げられている。

同社は、今年9月には、イノベーション強化を目指し、香港にApplication Innovation Center(AIC)を設立した。持続可能なリヨセル繊維としてTENCEL Luxeを新たに開発し、フィラメント市場へ参入した。今後市場を拡大していく計画。さらに、トルコと韓国にセールスやマーケティングを行う事業所を置き、顧客へのサービスを向上させることや、商品をショー

ルームで宣伝することを目指す。今後の業績の伸びにつながると期待される。

また、今後も特殊繊維への投資を拡大し、2020年までに収益の半分を占めるようにしたい狙い。オーストリアの Heiligenkreuz 工場と米国 Alabama 州の Mobile 工場の設備能力拡大に続き、タイに TENCEL 繊維工場を建設する計画がすでに発表されている。

世界の繊維の需要は依然として増加が続く見通しであり、特にレーヨンやリヨセルは全体を上回る伸びをみせると、同社は予想している。レーヨンや綿花の供給増や苛性ソーダを中心に原料価格が上昇していることから、標準的なレーヨンを生産する限り、今後市場でより困難な苦戦を強いられることになると分析している。「sCore TEN」戦略はそのための対策として重要であり、今後は量産から付加価値のある商品の生産へシフトしていく方針。

Lenzing の 2017 年第 1～9 月の業績  
(100 万ユーロ)

		前年同期比%
売上	1,726.6	+9.4
EBITDA	397.1	+23.9
EBIT	298.4	+34.6
純損益	219.3	+35.3